



JAエコ定期貯金「福・スマイル」寄付金を贈呈

2019年12月4日（水）、JAバンク福島は福島県と福島大学において、JAエコ定期貯金「福・スマイル」の寄付金贈呈式を行いました。

これは、JAバンク福島が地域とともに歩み社会に貢献することを目的に、家庭や子ども達のエコ活動を支援する団体（福島県）、子ども達の環境教育活動を行う団体（福島大学）を支援するために行っているものです。

今回は県内5JAが2019年6月から8月に扱った同定期貯金の10月末残高の0.0025%に相当する金額（118,440円）を拠出し、各団体に59,220円ずつ寄付いたしました。

JAバンク福島を代表して農林中央金庫福島支店の望月大輔支店長が各団体を訪問して、寄付金目録を贈呈しました。

福島県では大山一浩生活環境部次長へ『県が実施する「みんなでエコチャレンジ事業」に活用してください』として贈呈。また、福島大学では中井勝己学長へ「子ども達への環境教育活動に活用してください」として目録を贈りました。

今回の寄付金贈呈は、福島県が20回目でこれまでの寄付金総額は16,158,160円、福島大学が17回目でこれまでの寄付金総額は13,603,160円となります。

JAバンク福島は、これからも「地域とともに歩み社会に貢献するJAバンク」を目指して取組みをすすめて参ります。



福島県の贈呈式(写真左から)
望月大輔 農林中央金庫福島支店長
大山一浩 福島県生活環境部次長
佐久間仁一 福島県地球温暖化防止活動推進センター長



福島大学の贈呈式(写真左から)
中井勝己 福島大学学長
望月大輔 農林中央金庫福島支店長